

港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan kindergarten

# 10月園だより

令和元年9月26日  
September, 26, 2019  
園長 小久保 篤子  
Principal  
Tokuko Kokubo



## 一体感を目指して -One for all, all for one-

4年に一度のラグビーワールドカップが、今まさにこの日本で開催されています。アジアでは初開催。毎日の熱い戦いに、ラグビーをあまり知らなくともつい応援し見入ってしまう人もいるのではないのでしょうか。

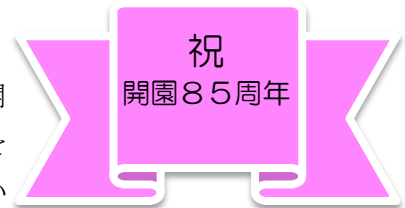
開会にあたり、ブルーインパルスが選手に向けて、大空に日本の国の花である桜を円で描くという粋な飛行をしました。最後まで諦めずに頑張してほしいという願いを込められているそうです。大きな花を添えた飛行に、私自身、心から感動しました。

ラグビーの精神に「One for all, all for one」という言葉があります。「ひとはみんなのために、みんなは一つのこと（勝利）のために」という意味で使われるこのフレーズです。

「一人ひとりが個性を活かして、一つの目的に向かって取り組む」「みんなで心をひとつにして取り組む」…これらの意味は、園生活を通して子どもたちに望ましい心情、意欲、態度等を育むこととつながるのではないかと私は思っています。子どもたちが主体的に遊びや生活を進めていけるように、私たち教師は熱意と創造性をもって子どもたちの育ちや学びを支えていく使命があります。改めてこのフレーズの重みを受け止め、南山が子どもたちにとってふさわしい遊びの場となり、よりよい教育の場となるよう教育活動の充実に努めてまいります。

10月22日、本園は開園85周年を迎えます。子どもたち一人ひとりが自分を発揮し、豊かな遊びや生活を創り出していけるように、引き続き保護者、地域の皆様と連携を図りながら、子どもが主役の幼稚園を目指してまいります。

様々な行事の折に保護者・地域の皆様にはご協力を賜りますが、どうぞよろしくお願いいたします。



地域のみなさま、いつもありがとうございます。



地域の岡田さんを招待して「味噌汁パーティー」



未就園児の会「こばとクラブ」は、在園児保護者の協力を得て行っています。



「こばとクラブ」の先生は修了児保護者です。

